

視聴覚教育

NO. 492

発行日

R6. 10. 7

編集・発行

岡崎市AVL

編集協力

現職研修委員会

学習情報部

これ知ってる！？

【デジタル・ディバイド】

情報技術の環境や利用能力の差によって生じる格差のこと。これによる教育や仕事の機会に不平等が起きないように、学校では情報を多様な視点から評価する力や情報を活用する力などの育成が求められている。

Ⅱ視聴覚教育あれこれⅡ

●令和六年度岡崎市教育研究大会

令和六年度岡崎市教育研究大会の学習情報分科会は、「デジタル・シテイズンシップを高め、Society5.0を伸びやかに生きる子供の育成」をテーマに、熱心に取り組まれた九本の実践レポートが報告された。

レポートを見ると、児童生徒の興味関心や実態に寄り添い、ICTを使う場面や使う機能を考慮し、学びを深めるためにより効率的、効果的に活用するための方法を模索した実践が多く見られた。レポートの分類は次の通りである。

- ① プログラミング的思考を育む実践（二点）
 - ② 各教科でICTを活用した実践（六点）
 - ③ 情報モラルの育成を目指した実践（一点）
- 尚、「父母と教師の教育を語る会（県教研）」には、次の二名が推薦された。

・ 矢作北小学校 山本 悠司 先生

『プログラミング的活動を通して、見方・考え方を働かせる算数科学習の追究
—小学五年生「円と正多角形」の実践とプログラミングロボットRoobaをつなげて—』

・ 福岡中学校 都築 日香 先生

『メディアの節度ある利用の仕方について、自己管理できる生徒の育成
—全校生徒を対象とした、特別活動・道徳の実践を通して—』

視聴覚教材の活用促進への取組

視聴覚ライブラリー所長 田中 典子

岡崎市視聴覚ライブラリーは、昭和29年度の設定以来、地域の教育と文化の発展に寄与することを旨とし、視聴覚教材の収集・制作・提供に努めてまいりました。近年、学習の場や内容、方法が多様化する中で、市販教材だけでは学習の成立を図ることが難しくなっています。子どもたちが充実した学習活動を展開するために、地域の歴史や文化、伝統に根ざした教材が必要となっており、自作視聴覚教材の重要性が増しています。

このような中、子どもたちの興味・関心を引き出し、自ら考えようとする力を引き出す、岡崎市独自の自作視聴覚教材の作成をおかざき映像教材研究会に委託し、作品開発に取り組んでおります。制作した自作視聴覚教材は、市内小中学校の授業などで活用されるとともに、CATVのチャンネル「おかざき」で教育番組として放送しています。また、制作された作品は、全国自作視聴覚教材コンクールで多数の作品が入賞しており、教材としての価値を広く認めていただいております。今年

も本市が応募した4作品すべてが入賞し、そのうち2作品が文部科学大臣賞に輝きました。今後も視聴覚教育の調査・研究・指導を行うとともに、教材・機材を収集・保管し、その利用を促進させてまいります。

利用促進の一環として、本年度末には自作視聴覚教材をストリーミング配信することができるシステムを導入します。各学校の教室で視聴覚ライブラリーが保有する約320作品を手軽に視聴することができるようになる予定です。価値ある自作視聴覚教材の有効利用をさらに推進していきたいと考えています。また、撮影機材や動画編集用ノートPCの更新も実施いたします。この更新により望遠撮影や接写撮影、暗所撮影がこれまで以上に鮮明にできるようになります。新たな教材開発が進むことを期待しています。岡崎市視聴覚ライブラリーは、時代のニーズや環境の変化に対応しながら最先端技術を取り入れ、視聴覚教育の拠点として教職員の皆様と共によりよい教材の研究・開発を行い、教育現場に役立てていく所存です。引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

|| レッツ・トライ! 情報モラル ||

身近にあるものだからこそ

美合小学校 磯貝 優花

令和五年度全国学力・学習状況調査によると、市内の小学六年生の七十七パーセントが携帯電話を所持していることが明らかとなった。本校においても、年々スマートフォン等の所持率が上がっており、それに関する問題も多く起きている。

そこで、視聴覚ライブラリーの方を講師にお招きし、児童・保護者・教員を対象に、情報モラル講座を開催した。講座の中で、児童が「個人情報」について考える時間があった。ある児童は「一枚の写真から、通っている学校や住んでいる場所が分かってしまうのは、とても怖い」と驚きを隠せなかった。保護者からも「子供たちが自分の知らないところで犯罪に巻き込まれてしまったら、と考えると、不安になった。」との声があがり、軽い気持ちでSNSと向き合うことへの恐怖に気がつくきっかけとなった。

最後に、児童がトラブルに巻き込まれてしまった際、保護者と教師が協力し、迅速に対応することの大切さを教えていただいた。児童の感想には「何かあったら近くの大人に知らせたい」とあり、大人を頼ることの大切さを理解することができた。我々教員は、児童一人一人に寄り添い、一緒に考えていくことで、児童の一番身近な存在であり続けたい。



|| 実践報告 ||

音楽科「いろいろな音のひびきを味わおう」

岩津小学校 土屋 翔平

小学校六年生の音楽科「いろいろな音のひびきを味わおう」の学習で、八拍のリズム譜を作成する活動を行った。その学習の最後に、「著作権」について学習をした。

始めに、「著作権」という言葉について児童の認識を聞いた。「その人が作ったものの権利」や「勝手にコピーしてはいけない」などの発言があった。次に、児童はどのようなものに著作権が適用されるのかをインターネットで調べた。絵や曲だけでなく、演出内容など無形のものにも適応されることを知り、児童にとって新たな発見になった。その中で、今回の学習で児童が作製したリズム譜にも著作権があることに気付くことができた。

最後に、「好きなアーティストの曲が無料で自由に聴けたらどう？」と問うと、「うれしい」という声が上がった反面、「曲が売れない」や「稼げなくなって、曲が作れなくなってしまおう」という意見もあった。そこで著作権が侵害されるとどうなるかについても触れた。すると、「コピーするだけじゃなくて、無料で聞いたりすることもダメなんだ。」という感想もあった。

SNSが急速に発展し、自ら映像や動画を発信することが容易な時代になった。だからこそ、児童が自身の行動は正しいのかどうかを知ることや守るべき法令について知ることの必要性を感じた。



ライブラリーだよ

● 令和6年度購入教材紹介

学びの秋ということで、本年度購入した新規貸出教材の一部を紹介します。貸出を希望する場合は予約システムへ入力、もしくは視聴覚ライブラリーへ連絡を。

● 多様性の芽をはぐくむ ① 人種・国籍

TEL 23-6789

20分 小対象

来日する外国人、滞日する外国人が年々増えていきます。

そうした環境では無意識に外国人へ偏見などを抱きがちになるという思考に気付くと共に、お互いを尊重できる感性を育むことの大切さをこの教材は教えてくれます。



● あさりちゃんの自転車安全教室

10分 小対象

テンポよく展開するあさりちゃんとタタミちゃんの自転車安全教室。

知っているようで知らない自転車ルール、あさりちゃんと一緒に学んでみましょう。

● 地しんだ! ボクが学んだ命を守る行動 アニメ 10分 小中対象

山口県下松市防災作文コンクールで市長賞を受賞した作品をアニメ化した教材です。

「地震が起きたとき」「日頃の備え」といった内容のポイントを専門的な立場の博士に語ってもらいながら、説得力のあるストーリーにしています。

